

かごしま検定～鹿児島観光・文化検定  
第11回かごしまグランドマスター試験

問1. ラムサール条約で保護されている藺牟田池と万之瀬川河口の地形地質や動植物の特徴についての文章を200字程度(160字以上、240字以内)で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「泥炭」 「サギ」 「トンボ」

問2. 戦国時代から近世にかけて鹿児島におけるキリスト教の布教についての文章を200字程度(160字以上、240字以内)で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「フランシスコ・ザビエル」 「島津貴久」 「島原の乱」

問3. 天吹と薩摩琵琶についての文章を200字程度(160字以上、240字以内)で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「竹」 「武士」 「盲僧」

問4. 鹿児島県の第一次産業についての文章を200字程度(160字以上、240字以内)で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「かんしょ」 「畜産」 「茶」

問5. 桜島に関して次の問いに答えなさい。

【1】次の文章の空欄に当てはまる語句を記入しなさい。但し、語句は漢字で記入すること。

鹿児島湾奥部にある世界最大級の①カルデラの南縁に2万2千年前頃から噴火し始めた火山が桜島であり、有史以来、天平宝字、②、安永、③、昭和と大きな噴火を繰り返している。③時代の噴火により桜島は大隅半島と陸続きになった。この時の噴火で④地区に厚さ5mほどの火山灰や溶岩が堆積し、腹五社神社の鳥居が埋没し、災害の猛威を後世に伝えるため、現在もそのままの形で残されている。近年では、⑤火口からの噴火が活発となっており、平成23年は1年間に約1,000回の爆発を記録した。

【2】桜島を紹介する文章を200字程度（160字以上、240字以内）で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「湯之平」      「標高」      「長淵剛」